

公募案内（准教授または講師）

所属	リベラルアーツ研究教育院					
職名	准教授または講師					
人数	1名					
専門分野	技術史（広い意味での科学技術の歴史（産業技術史、科学技術の教育史などを含む）のいずれかの分野・領域）					
職務内容	<p>1）リベラルアーツ研究教育院が実施する全学（学士課程、修士課程、博士後期課程）のリベラルアーツ教育（学士課程学生向け「技術史 A～C」の講義を含む）。</p> <p>2）環境・社会理工学院社会・人間科学系社会・人間科学コースにおける修士課程および博士後期課程の学生の教育と研究指導。</p> <p>3）自身の専門分野における先端的な研究とそれを生かした社会貢献活動。</p> <p>4）1）から3）に関連する管理運営業務、全学の管理運営業務</p>					
応募資格	<p>1）博士の学位もしくはそれに相当する能力を有すること。</p> <p>2）東京工業大学リベラルアーツ教育に取り組む熱意と能力を有すること。大学院社会・人間科学系社会・人間科学コースの学生の教育と研究指導に取り組む熱意を有すること。</p>					
勤務予定地	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山）					
勤務時間等	専門業務型裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分，週38時間45分）					
任期	<p>准教授、講師：任期有り（5年以内（再任1回：5年以内））</p> <p>本学にはテニュアトラック制度が用意されており、任期付准教授・講師は本制度が適用される可能性があります。制度適用となった場合は、テニュアトラック期間中にテニュア審査を受けることができます。本ポストではテニュア審査をめざす実力とチャレンジ精神を有する方の応募を期待しています。</p>					
試用期間	6ヶ月					
給与	<p>年俸制※を適用する。</p> <p>※「退職手当一括支給型年俸制」 （本学退職手当一括支給型年俸制職員賃金規則による。）</p> <p>年俸額は現行規則に基づき、採用初年度は標準の値を参考に、次年度以降は評価次第となります。なお、退職手当は、退職時に別途支給されます。</p> <p>●参考年俸額（規則上の金額例示であり、実績額ではありません）</p> <p><准教授（博士修了後職歴5年）></p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">標準：750万円</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">評価により 変動します</td> </tr> <tr> <td>最低：700万円</td> </tr> <tr> <td>最高：860万円</td> </tr> </table>	標準：750万円	}	評価により 変動します	最低：700万円	最高：860万円
標準：750万円	}	評価により 変動します				
最低：700万円						
最高：860万円						

	<p><講師（博士修了後職歴5年）> 標準：680万円 最低：620万円 } 評価により 最高：780万円 } 変動します</p>
社会保険等	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主	国立大学法人東京工業大学長
着任予定	令和4年4月1日以降，できるだけ早い時期
応募締切	令和3年11月1日（月曜日）必着
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後、面接、講演あるいは模擬講義等をお願いする場合があります。 その場合、状況に応じて、オンラインあるいはオンラインと対面のハイブリッド形式を採用する可能性があります。対面やハイブリッドで実施する面接等に 伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<ol style="list-style-type: none"> 1) 履歴書（写真添付、学歴（高等学校以降）、職歴、学位、受賞歴、連絡先（メールアドレスを含むこと））。 2) 職務経歴書。 3) 希望職位（「准教授」、「講師」、「どちらでもよい」のいずれかを明記）。 4) 研究業績調書（論文リストは査読付きとそれ以外に分ける。著作リストは単著・共著を明記。招待講演などの業績リスト、学会活動などの社会貢献、競争的研究資金の獲得状況などを記載）。 5) 研究と教育に関する業績の説明（1,000字程度、冒頭に応募する専門分野を明記）。 6) 研究計画と教育に関する抱負（1,000字程度、着任可能時期を明記）。 7) 技術史を学ぶために学部1・2年生に薦める書籍2冊の書名と、その推薦の理由（合計で500文字以内を目安に）。 8) 修士論文研究あるいは博士論文研究として指導が可能なテーマ例（3つ）。 9) サマリーシート（次のURLからワードファイルをダウンロードすること）に必要事項を記入したもの。 http://www.liberal.titech.ac.jp/koubo/2021-ILA-summary-sheet-ht-j.docx ※上記URLが開かない場合、お手数ですが次のURLからパスワードを入力の上、Wordファイルをお受け取り下さい。 https://t2box.gsic.titech.ac.jp/box/8cf3f071c32166268ee4d731118829bf アクセス用パスワード： #WAG29Gc%qpD

	<p>10) 1) から8) の電子データを PDF 形式で、9) の電子データ（ファイル名を応募者の氏名（Toko Taro などアルファベットで記載）に変更して保存すること）をワード形式で収めた電子媒体（CD-R、USB メモリ等）。</p> <p>11) 主たる業績を示す著作、論文等（合計5点以内）。</p> <p>12) 参考意見を伺える方（2名）の氏名、所属、連絡先（電話番号、e-mail アドレス）。海外の方が1名含まれることが望ましい。</p>
書類提出方法	<p>提出書類の1) から9)、および、11) と12) の印刷体各1部と、10) の電子媒体（CD-R、USB メモリ等）1つを同封し、「技術史・准教授または講師応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で送付する。（電子メールでの送付や直接の持参は不可）</p>
書類送付先	<p>〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W9-119 国立大学法人東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院業務推進課・事務グループ 電話：03-5734-2107</p>
問合せ先	<p>所属：リベラルアーツ研究教育院 氏名：教授 上田 紀行 連絡先 E-mail: koubo2021-ht@ila.titech.ac.jp</p>
その他	<p>(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報 は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>(2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>(3) 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）。</p> <p>(4) その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。 http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</p>